

- 問1 昭和から平成にかけての科学技術と社会の変化をまとめた記録のうち、1970年に行われた出来事の組み合わせとして正しいものはどれですか。
(2018年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|-------------------------------------|---|
| 1. 大阪での日本万国博覧会の開催と、日本初の人工衛星「おおすみ」の打ち上げ成功 | 2. テレビ本放送の開始と、それまで主流だったラジオ放送に代わるメディアの交代 | 3. 戦時中の情報統制の解除と、民間放送局によるテレビの実験放送の再開 | 4. バブル経済の絶頂期における、新宿の街頭でのマルチスクリーンディスプレイの設置 |
|--|---|-------------------------------------|---|
- 問2 ある国の農業統計において、小麦の生産量が約2448万トン、じゃがいもが約1172万トン、とうもろこしが約455万トンである一方、米の生産量はゼロとなっています。このような生産の特徴を持つ国として、最も適切なものはどれですか。
(2021年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|------------|-------|---------|--------|
| 1. アメリカ合衆国 | 2. 中国 | 3. ブラジル | 4. ドイツ |
|------------|-------|---------|--------|
- 問3 日本の工業地帯の特色について述べた次の文のうち、愛知県付近の統計において、海岸線の長さが約678kmと比較的短く、大規模な長方形の埋立地を造成して工業用地を確保している地域に該当する名称はどれですか。
(2022年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|-----------|------------|-----------|
| 1. 中京工業地帯 | 2. 京浜工業地帯 | 3. 瀬戸内工業地域 | 4. 阪神工業地帯 |
|-----------|-----------|------------|-----------|
- 問4 日本国憲法が保障する人権のうち、第26条の「教育を受ける権利」と同じ「社会権」に分類される権利の組み合わせとして適切なものはどれですか。
(2025年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------------|---------------------------------|------------------------|--|
| 1. 思想及び良心の自由 ・ 信教の自由 ・ 表現の自由 | 2. 裁判を受ける権利 ・ 国家賠償請求権 ・ 刑事補償請求権 | 3. 生存権 ・ 勤労の権利 ・ 労働基本権 | 4. 公務員の選定罷免権 ・ 最高裁判所裁判官の国民審査 ・ 地方自治法上の住民投票 |
|------------------------------|---------------------------------|------------------------|--|
- 問5 マレー半島の南端に位置し、世界有数の人口密度を誇る都市国家についての説明として最も適切なものはどれですか。この国は東南アジア諸国連合（ASEAN）の創設メンバーであり、統計上、コンテナ取扱量が世界第2位となるほどの規模を持つ港を有しています。
(2022年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 広大な国土と豊富な鉱産資源を背景に、鉄鋼業や化学工業などの重化学工業が輸出の柱となっている。 | 2. 乾燥帯に属する西アジアの拠点であり、原油の輸出に特化した積出港としての役割のみを担っている。 | 3. 大型船が運んできた貨物を一度集約し、周辺諸国へ中継・配送するハブ港としての機能を持っている。 | 4. ライン川の河口に位置するユーロポートとして、ヨーロッパ州の物流の玄関口となっている。 |
|---|---|---|---|
- 問6 北欧のノルウェー周辺の海域は、浅くて平らな海底地形である大陸棚が広がっており、原油や天然ガスなどの資源が豊富に採掘されています。採掘されたこれらのエネルギー資源を、陸上の消費地まで安定して輸送するために用いられている施設を何といいますか。
(2018年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|-----------|-------|--------|
| 1. 高速鉄道 | 2. パイプライン | 3. 運河 | 4. 送電網 |
|---------|-----------|-------|--------|
- 問7 17世紀から20世紀までの、世界における企業の発展や産業の歴史について述べた次の4つの出来事を、年代の古い順に並べたものとして正しいものはどれか。
(2021年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. イギリスでの蒸気機関の改良 → オランダ東インド会社の設立 → アメリカの大陸横断鉄道の全通 → 第一次世界大戦後のドイツでの航空機産業の発展 | 2. アメリカの大陸横断鉄道の全通 → オランダ東インド会社の設立 → 第一次世界大戦後のドイツでの航空機産業の発展 → イギリスでの蒸気機関の改良 | 3. オランダ東インド会社の設立 → イギリスでの蒸気機関の改良 → アメリカの大陸横断鉄道の全通 → 第一次世界大戦後のドイツでの航空機産業の発展 | 4. オランダ東インド会社の設立 → アメリカの大陸横断鉄道の全通 → イギリスでの蒸気機関の改良 → 第一次世界大戦後のドイツでの航空機産業の発展 |
|--|--|--|--|
- 問8 北アメリカ大陸の中部に広がる、年平均気温が約10度で夏季と冬季の寒暖差が大きく、年間を通じて一定の降水量（約900mm程度）がある地域で行われている農業の特色について、背景を含めて説明したものとして正しいものはどれですか。
(2019年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 偏西風の影響で一年中温暖な気候を活かし、都市向けの生鮮野菜を生産する近郊農業が中心となっている | 2. 降水量が少なく乾燥しているため、センターピボットと呼ばれる散水装置を用いて、地下水を汲み上げながら綿花を栽培している | 3. 広大な平原と適度な降水量を活かし、大型機械を用いた効率的な手法で小麦などを生産する「適地適作」が行われている | 4. 標高が高い山岳地帯であるため、涼しい気候を活かしてアルパカの放牧やジャガイモの原産地としての農業が行われている |
|--|---|---|--|
- 問9 日本の歴史における代表的な寺院とその建立に関わった人物や時代について述べた文として、正しいものはどれですか。
(2023年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|---|-------------------------------------|------------------------------------|---------------------------------------|
| 1. 平安時代に、聖武天皇が東北地方の支配の拠点として中尊寺金色堂を建立した。 | 2. 奈良時代に、聖武天皇が仏教の力で国を守るために東大寺を建立した。 | 3. 室町時代に、聖徳太子が大陸の文化を取り入れた法隆寺を建立した。 | 4. 飛鳥時代に、足利義満が公家文化と武家文化を融合させた金閣を建立した。 |
|---|-------------------------------------|------------------------------------|---------------------------------------|
- 問10 地形図において、かつての主要な交通路であった甲州街道の両側に、多くの建物を表す記号が途切れることなく連続して並んでいる地域が見られます。このような建物が集中的に配置されている様子から判断できる、この場所の景観上の特徴として最も適切なものはどれですか。
(2019年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------|----------------|-----------------|------------------|
| 1. 橋が架かる急な坂道沿いの集落 | 2. 田畑の中に点在する農村 | 3. 崖地に沿って広がる住宅地 | 4. 街道沿いに形成された商店街 |
|-------------------|----------------|-----------------|------------------|
- 問11 19世紀後半から20世紀後半にかけての国際協力の歩みについて、正しい説明はどれですか。
(2020年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 第一次世界大戦直後の1920年には、アメリカの強い主導により「国際連合」が発足した。 | 2. 1882年に「国際極年」が制定され、国境を越えた科学的な国際観測が行われるようになった。 | 3. 1992年には、深刻な食料問題を解決するため、アフリカで史上初の「地球サミット」が開催された。 | 4. 第二次世界大戦の終結後、ヨーロッパ諸国の統合を目指して1945年に「欧州連合（EU）」がただちに発足した。 |
|---|---|--|--|
- 問12 福岡県の工業は、かつては北九州工業地帯を中心とした鉄鋼業や化学工業などの重化学工業が盛んでしたが、1970年代の石油危機以降、産業構造に大きな変化が見られました。この変化の内容と背景について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。
(2016年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 石油危機を契機に北九州工業地帯の鉄鋼業をさらに強化し、海外からの原料輸入に頼らない自給自足の体制を整えることで、製造品出荷額を維持した。 | 2. 環境問題への対策として沿岸部の工場をすべて閉鎖し、福岡市を中心とした商業と観光業のみに特化する政策をとったことで、工業出荷額は減少傾向にある。 | 3. 石油危機後の不況をきっかけに、従来の沿岸部における重化学工業から、広い用地が確保しやすい内陸部や県東部を中心とした自動車工業へと主力産業が移行した。 | 4. 1980年以降、製造業が県外の愛知県や神奈川県へ流出したため、工業地帯を縮小し、九州地方の特産品を活かした農業中心の産業構造へと転換した。 |
|---|--|---|--|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 大阪での日本万国博覧会の開催と、日本初の人工衛星「おおすみ」の打ち上げ成功	1970年は日本の科学技術が世界的に注目された年です。大阪で日本万国博覧会（万博）が開催され、当時の最新通信技術が一般に紹介されました。同年には、日本自力での人工衛星「おおすみ」の打ち上げにも成功しており、情報通信や宇宙開発の分野で大きな進展が見られました。
問2	答え 4 ドイツ	ドイツは冷涼な気候に適した小麦やじゃがいもの生産が盛んであり、特にじゃがいもは主食の一部として重要な位置を占めています。モンスーンの影響を受ける中国のように米の生産が盛んな国や、アメリカ合衆国やブラジルのように広大な土地でとうもろこしの生産量が出過ぎて多い国とは、統計上の比重が大きく異なります。
問3	答え 1 中京工業地帯	愛知県を中心とする中京工業地帯は、工業出荷額が日本一の工業地帯です。伊勢湾の沿岸部には大規模な埋立地が造成されており、そこには鉄鋼業や石油化学工業などの原料輸入に便利な重化学工業の工場が並んでいます。他の工業地帯と比較して、計画的に造成された大規模な埋立地が特徴的です。
問4	答え 3 生存権 ・ 勤労の権利 ・ 労働基本権	社会権には、第25条の「生存権」、第26条の「教育を受ける権利」、第27条の「勤労の権利」、第28条の「労働基本権（労働三権）」が含まれます。これに対し、思想や信教の自由は「自由権」、裁判を受ける権利などは「受益権（請求権）」、公務員の選定罷免権などは「参政権」に分類されます。
問5	答え 3 大型船が運んできた貨物を一度集約し、周辺諸国へ中継・配送するハブ港としての機能を持っている。	シンガポールは海上交通の要所に位置しており、自国の市場だけでなく、周辺の東南アジア諸国などへ荷物を中継する「ハブ港」としての役割を果たすことで経済を成長させてきました。国土が狭いため農業や資源産出には向きませんが、高度な港湾設備や自由貿易体制を整えることで、世界トップクラスの貨物取扱量を維持しています。
問6	答え 2 パイプライン	大陸棚の油田やガス田から採掘された資源を、海底や地下を通して効率的に輸送するためにパイプラインが敷設されています。これにより、ノルウェーなどの産出国はヨーロッパ各国へエネルギーを供給し、高い経済水準を保つ要因となっています。
問7	答え 3 オランダ東インド会社の設立 → イギリスでの蒸気機関の改良 → アメリカの大陸横断鉄道の全通 → 第一次世界大戦後のドイツでの航空機産業の発展	企業の歴史は、まず1602年のオランダ東インド会社設立によるアジア進出に始まります。その後、18世紀後半にイギリスで産業革命（蒸気機関の改良）が起こり、19世紀半ばの南北戦争後の1869年にアメリカで大陸横断鉄道が完成しました。20世紀に入り、第一次世界大戦（1914～1918年）を経て、ベルサイユ条約後のドイツなどで航空機産業といった新たな技術分野が興隆しました。
問8	答え 3 広大な平原と適度な降水量を活かし、大型機械を用いた効率的な手法で小麦などを生産する「適地適作」が行われている	この地域は「世界の食糧庫」とも呼ばれ、冷帯や温帯の気候区分にまたがっています。広大な土地と、年間を通じて極端な乾燥がない気候条件を背景に、それぞれの土地の気候や土壌に最も適した作物を栽培する「適地適作」が徹底されており、高度に機械化された大規模農業が展開されています。
問9	答え 2 奈良時代に、聖武天皇が仏教の力で国を守るために東大寺を建立した。	奈良時代の聖武天皇は、仏教の力で国家の安定を図る「鎮護国家」の思想に基づき、全国に国分寺・国分尼寺を建立しました。その中心となる総国分寺として、奈良の都に東大寺と大仏を造立しました。飛鳥時代の聖徳太子による法隆寺、平安時代の奥州藤原氏による中尊寺金色堂、室町時代の足利義満による金閣（鹿苑寺）など、それぞれの建築物は建立された時代の政治的・文化的背景を象徴しています。
問10	答え 4 街道沿いに形成された商店街	古い街道沿いに建物が密集して並んでいるのは、かつての宿場町や、往来する人々を対象に商売を行う店が集まって形成された街並みを表しています。地形図上では、道路という線状の要素に沿って建物が連続する特徴的なパターンとして描かれ、これは交通の利便性が商業活動に結びついた結果です。
問11	答え 2 1882年に「国際極年」が制定され、国境を越えた科学的な国際観測が行われるようになった。	1882年の国際極年は、複数の国が協力して北極などの極地観測を行うための最初の大規模な国際科学プロジェクトでした。国際連盟は第一次世界大戦後に設立されましたが、アメリカは議会の反対により不参加でした。また、欧州連合（EU）の前身は欧州共同体（EC）であり、EUの発足は1993年です。地球サミットは1992年にブラジルのリオデジャネイロで開かれ、環境問題をテーマにしていました。
問12	答え 3 石油危機後の不況をきっかけに、従来の沿岸部における重化学工業から、広い用地が確保しやすい内陸部や県東部を中心とした自動車工業へと主力産業が移行した。	福岡県では、官営八幡製鉄所の操業以来、北九州市の沿岸部を中心に鉄鋼業などの重化学工業が発展してきました。しかし、1970年代の石油危機による不況を境に、産業構造の転換が進みました。広大な用地や労働力を求めて、内陸部や県東部に自動車工場が進出したことで、加工組立型の工業が成長し、県全体の産業を支える新たな柱となりました。